

令和5年度
「LED・藍」海外販路開拓支援事業
【海外展示販売会】
参加事業者募集説明会

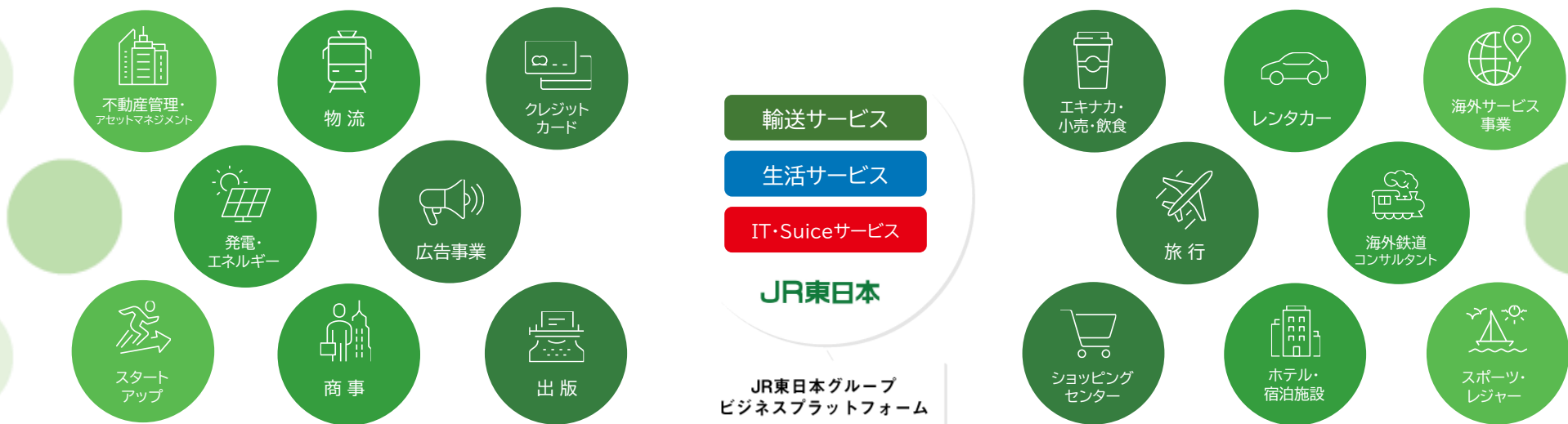
株式会社ジェイアール東日本企画

jekí

株式会社ジェイアール東日本企画

1 ジェイアール東日本企画のご紹介

地域の課題解決に向けて、JR東日本グループの資産(連結69社)を最大限活用した支援を実施。



■ 旅行・観光系企業

駅数:約1677駅 / 旅行販売拠点数:約140か所 / 旅行会員数(大人の休日倶楽部):約258万人

■ 流通・小売系企業

小売店舗数:約11,000店舗 / ショッピングセンター数:191か所

■ サービス系企業

ビューカード会員数:約569万人 / ホテル数:約50館(約9190室)

■ IT・suica事業

電子マネー利用件数(月):約2.5億件 / JREPOINT会員数:約1236万人



※数値データは2021.10月現在

すべての人の「心豊かな生活」を実現していくために。JR東日本の新しい取り組み

駅を変化させる取り組み

- 「通過する」が「集う」から「つながる」へ
- 駅を「新たなビジネスを創発する拠点」に変化させ、新しい価値創造を提供



新幹線・特急物流の取り組み

- 新幹線・特急の速達性・定時性を活用した荷物輸送サービス
- 地域とモノをつなぎ、地域の魅力発信、豊かなくらしづくりや物流業界の課題解決に向けた取り組みに貢献



国際事業への取り組み

- シンガポール「ルミネ」、台湾「アトレ」の展開
- 海外エキナカで販路拡大
- ジャパンブランドでインバウンド獲得



1 事業領域・事業展開先・類似事業の支援実績

ショッピングセンター事業他



東京駅 TOKYO STATION CITY



駅ナカショッピングセンター事業 ショッピングセンター事業
 →レストランフロアタイアップ →全店一斉サンプリング
 →全店一斉セールタイアップ →東京駅実施イベントタイアップ

小売店・飲食事業



駅ナカの小売事業
 →タイアップショップ
 →利用者向けサンプリング
 →オリジナルメニュー開発販売
 →店舗ジャック装飾

JRグループの外食部門
 駅弁の販売（店舗運営）
 →季節の食材を使ったタイアップ駅弁の企画製造販売～PR
 →タイアップレストラン運営

旅行事業



旅行商品の作成・販売
 →季節ごとのオリジナル旅行ツアーの企画販売/サンプリング

ホテル事業



→ホテルディナー利用者サンプリング
 →オリジナル宿泊プラン開発
 →客室アメニティコーディネート

フィットネス

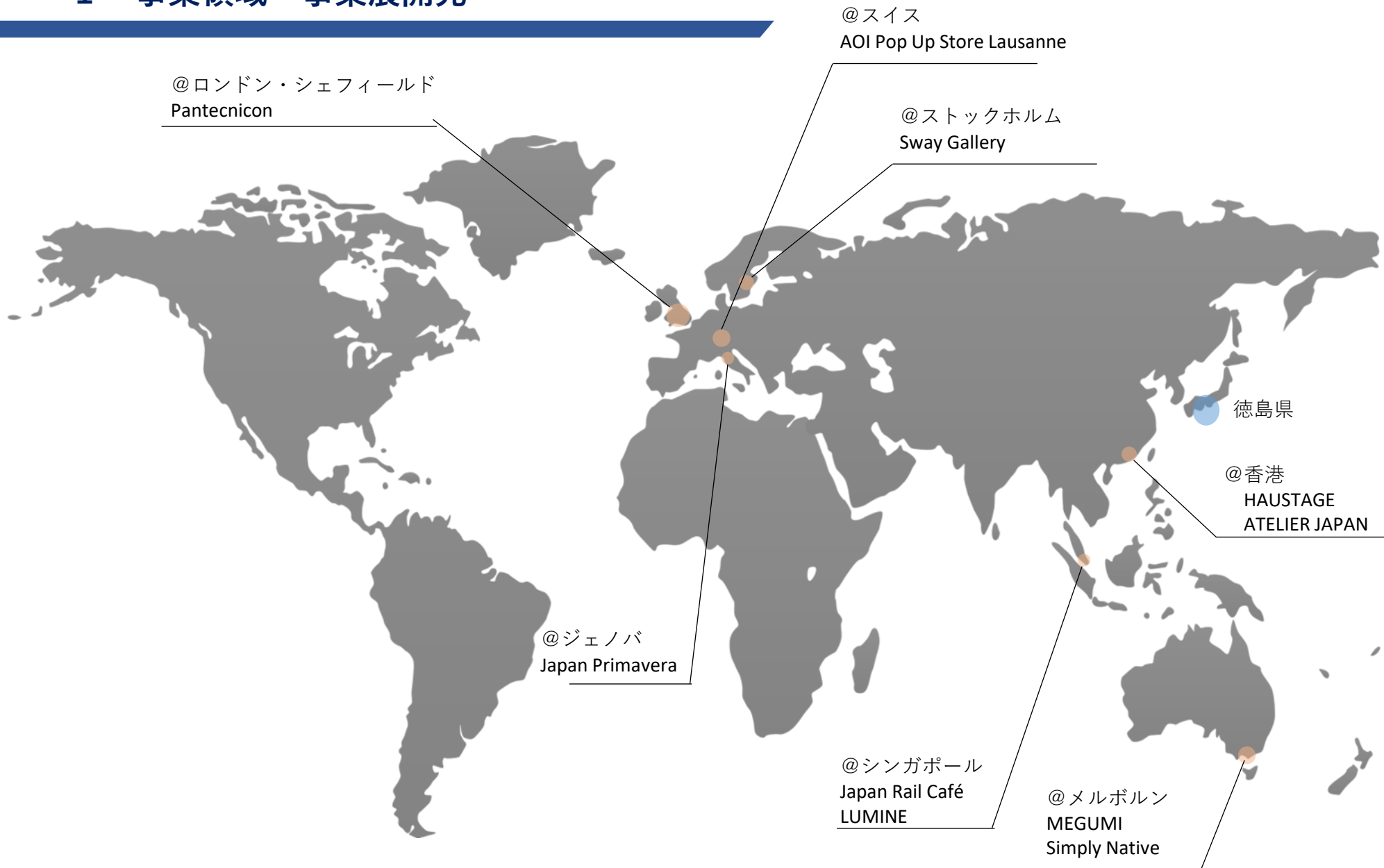


フィットネスクラブ運営
 →サンプリング
 →タイアッププログラム開発



リラクゼーションスポット運営
 →サンプリング
 →タイアップメニュー開発

1 事業領域・事業展開先



2 事業実施方針・業務内容等

2 事業実施方針・業務内容等

事業趣旨

徳島県が誇る2つのブルー（「LED」「藍」）を活用した製品のブランド力強化と、関連する県内モノづくり事業者の海外販路開拓を促進するため、参画事業者の製品、技術、サービス、営業戦略を理解したうえで、参画事業者の製品、技術、サービス等を多くの海外事業者にもマッチングするほか、海外での展示販売会を開催し、参画事業者の製品、技術、サービスの改良、新製品の開発、本事業終了後の営業基盤拡大につながる支援を行う。

【海外展示販売会の開催】

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 県内事業者へ向け、事業説明の実施 | (2) 製品・技術・サービスの選定 |
| (3) 適切な場所における展示販売会を2週間ほど実施 | (4) 参画事業者に対してのアドバイス |
| (5) 展示販売会に関する資料制作や円滑な事業実施 | (6) 輸送管理 |
| (7) 輸送に関するレクチャーや資料作成のサポート | (8) 展示会会場装飾・会場管理・損害保険対応 |
| (9) コロナ禍を前提とした運営体制 | (10) 展示販売会告知・広報の実施 |
| (11) 商取引に関するサポート・フィードバック | (12) 事業終了後の継続的なサポート |

実施方向性について

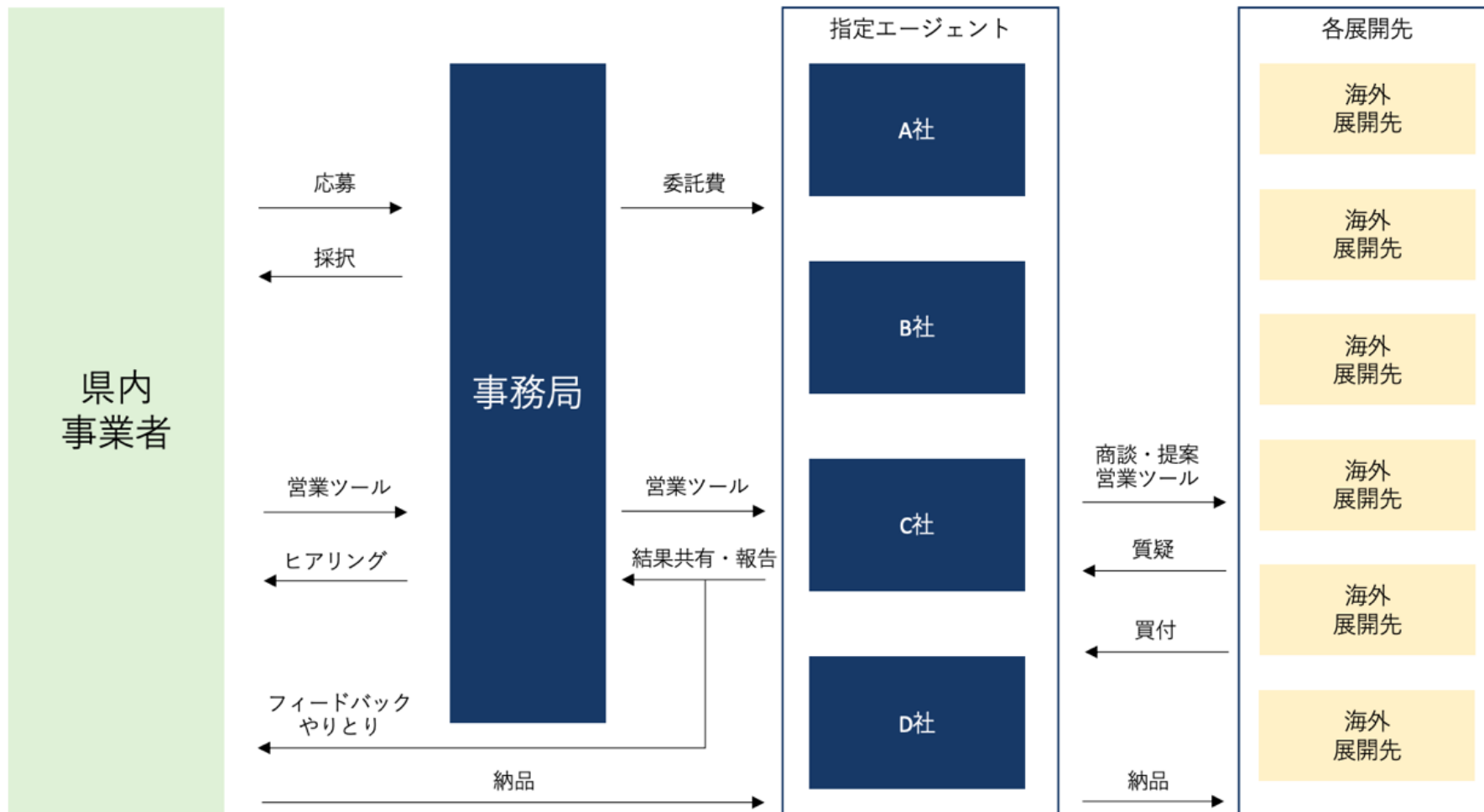
- 海外展示販売会の開催展示 ⇒ 欧州・アジアなどの展示販売先を提案し、事業者および「藍・LEDブランド」により適した展示販売先での展示販売会を実施する

▶LED、藍商品が持つ魅力を再整理し、マッチング先に合わせた内容に最適化しなおすことで、マッチングの最大化に努めます

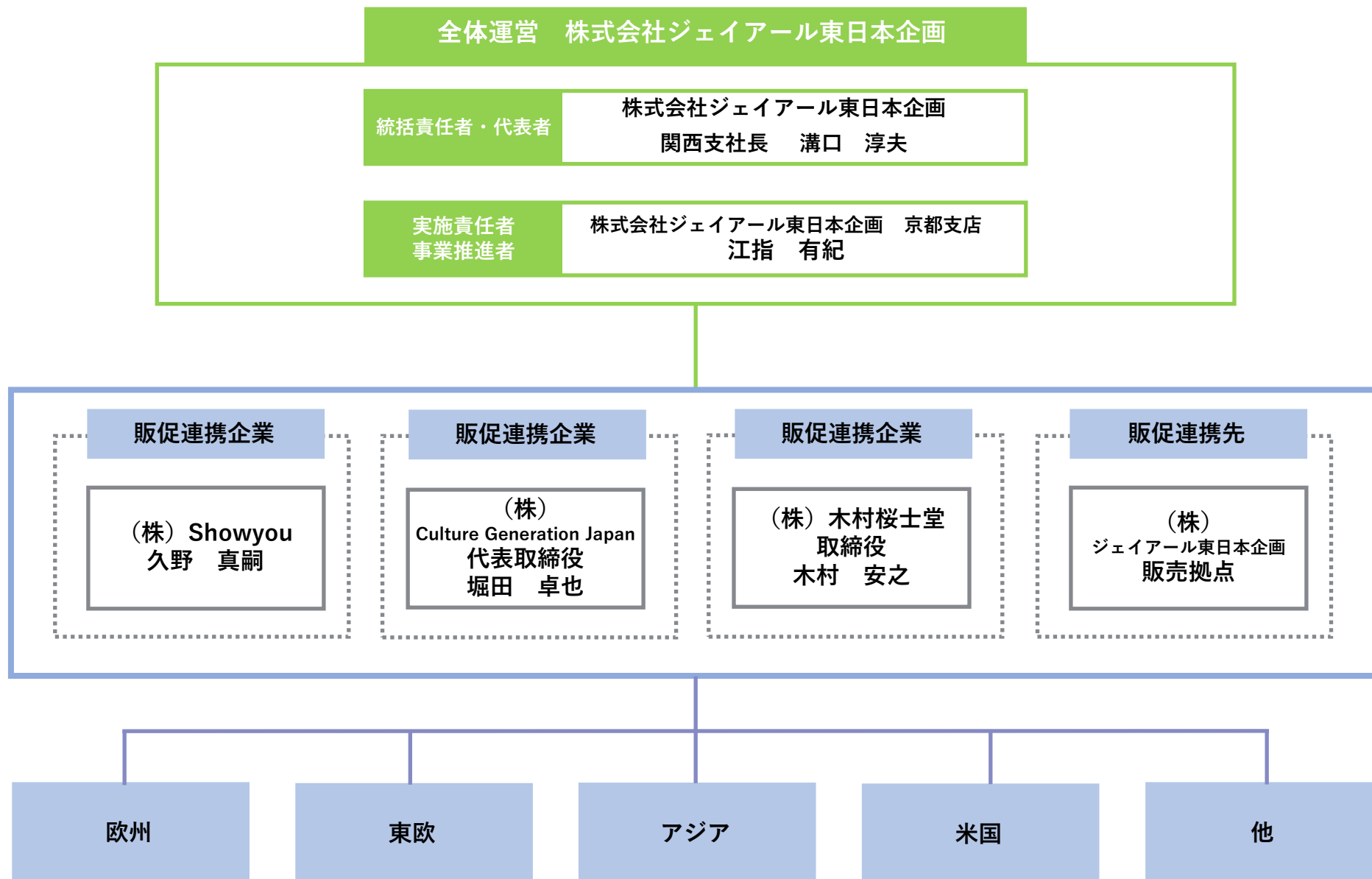
2 事業実施方針・業務内容等

事業内容

具体的な販路開拓を行うためには、具体的な販路を有する事業者との連携が必須となる。県内の事業者と具体的な連携事業者をマッチングし、誰がどこに動いているのかを“見える化”した状態での販路開拓に臨む。輸出や販売のエキスパートであるため、成約後も継続的なビジネス展開が見込める。



3 事業実施体制・実績等



3 事業実施体制・実績等

事業責任者

(株) ジェイアール東日本企画
関西支社 京都支店 江指有紀



2016年9月入社。主に北陸エリアの自治体事業を中心に広報業務や産業振興、サポート業務を担当。
国内、海外への販路拡大プロモーション、観光プロモーション事業に従事し、2023年4月より関西支社京都支店所属。
関西の自治体を中心に同様の事業に従事。

【類似事業実績】

2019年度～2022年度まで石川県アンテナショップ首都圏情報発信拠点事業に従事。首都圏での食品・工芸品名などの商品販売において、商品の選定業務や、販売促進に向けたフォローアップ、商品ブラッシュアップの実施や、販路拡大に向けた支援などを担当。

弊社の類似事業実績

弊社のプロデュース・販路開拓支援事業実績



佐渡産品販路拡大プロモーション



神戸レザー新ブランド育成事業



INSPIRATION OF KYOTO

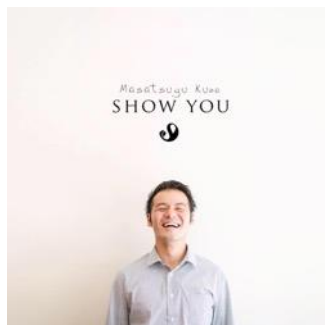


次世代“光”産業創生事業

3 事業実施体制・実績等

販促連携企業

株式会社Showyou 久野 真嗣



Showyou は、日本のものづくりの「海外市場開拓」を行う会社です。

わたしたちが提案するのは、プロモーションから流通、販売まで、シームレスにビジネスモデルをデザインする、まったく新しいサポートのカタチ。

人と人、想いと想いをつなぐ「コミュニケーションの力」を大切に、作り手からバイヤー、デベロッパー、行政までさまざまな立場にいるお客さまとともに、新たなビジネスを生み出しています。

海外販路開拓の入口から出口までをワンストップでサポートしています。すべての領域をカバーしているため、次のステップに向けての課題抽出・解決策の提案が可能です。

ビジネスのブラッシュアップを最短距離で叶えるとともに、持続的な成長を後押しします。

企業情報・主な実績

本社住所：京都府京都市中京区百足屋町384新柳居

代表者:久野 真嗣

資本金:1,000万円 取扱品目:日本全国の伝統工芸品や地域資源

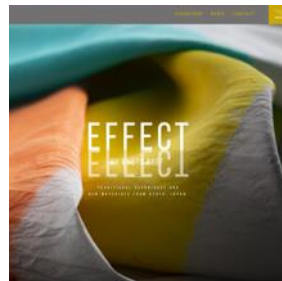
企業URL：<http://www.showyouhq.com/> 店舗URL：<https://atelierjpn.com/>



上海KyotoHouse
海外BtoC・BtoB展開



DIALOGUE
工芸品展示会



EFFECT KYOTO
素材・建材展開



Essence of Kyoto
欧州三拠点展開



ATELIER JAPAN店舗
京都駅クラフトショップ展開

3 事業実施体制・実績等

販促連携企業

(株) Culture Generation Japan
代表取締役 堀田 卓也



株式会社セリク入社。フランスの技術や商品を日本企業に導入する仕事に携わる。
その後モナコ大学で MBA を取得し、2006 年より株式会社ホンダコンサルティングに。HONDA グループの経営再建を行う。

2011年、株式会社 Culture Generation Japan を設立。東京都美術館との「Tokyo Crafts&Design」や、中小機構「Next Market In」事業、経済産業省「MORE THAN PROJECT」などに参画し、伝統工芸品や地域資源を国内外へ広く紹介している。

企業情報

本社住所:京都市東山区五条橋東6-538
代表者:堀田 卓也
資本金:1,000万円 取扱品目:日本全国の伝統工芸品や地域資源
ウェブサイト:[株式会社 Culture Generation Japan \(culgene.jp\)](http://culgene.jp)



うつわの
サブスクリプションサービス



香港の
マルチレーベルショップ



Japan Brand Produce
School

販促連携企業

(株) 木村桜土堂
常務取締役 木村 安之



1998年から2001年まで株式会社アクセントにて市場分析、新事業支援、コスト削減等のプロジェクトに関わる
2001年から2004年まで、大和ハウス工業株式会社にて大和ハウスグループのビジョン立案、新事業企画などに関わる
2004年から現在まで、現職。海外輸出含め会社全体の運営を管轄。

(株)木村桜土堂は1887年に京都市東山区で創業し、清水寺の門前に小売店を構えつつ、国内外へ卸売中心の販売を行っている。
伝統的に人形の扱い量が多く海外のお客様に恵まれたことから、2000年頃より輸出事業にも注力している。近年は人形・工芸品だけ出なく、お茶・お菓子などの地元産の食品も流通を手掛けており、京都府など公的機関との協業も増えている。

企業情報

本社住所:京都市東山区五条橋東6-538
代表者:木村康之
資本金:1,000万円 取扱品目:人形、工芸品、雑貨品等
ウェブサイト:[京都の人形・こけし・和雑貨通販 | 木村桜土堂 \(kimura-ohshido.co.jp\)](http://kimura-ohshido.co.jp)



店舗



本社



1933年当時店舗写真

3 事業実施スケジュール案

4 事業実施スケジュール案

スケジュール案はあくまで想定となります。詳細は受託決定後、徳島県庁様との調整とさせていただきます。

実施内容		共に取り組む対象	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
展示販売会	説明会・告知 募集・選定				説明会実施 ■										
	出展品選定・資料作成 広報活動					■	→								
	商品まとめ・輸出										出荷	→			
	展示販売会											実施 ■	→		
	フィードバック 成果品の提出														■
全体共通 ※追加ご提案	共有会議、産地視察等						共有会議 産地視察 ■								

4 「LED」「藍」関連の製品の海外展示販売会の開催

4 「LED」 「藍」 関連の製品、技術、サービス等の海外展示販売会

実施内容

事業者のヒアリング+市場調査を行い、方向性を策定していく際に当該事業者の「商品リスト」や「生産体制」「PRツール」なども依頼し、手に入り次第、**各国のパートナーやデザイナーに展開をし、実際の“現場の声”に対してのヒアリング**をかける。現地との連携をこの段階で図ることで、机上の空論になることを避ける。分業体制によって支えられてきた産業構造の中にある事業者は、「原料・加工・製造」分野・「中間工程」分野・「制作・仕上げ」分野などに大別される為、事業者の**生産能力と営業能力を見極め、自社ネットワーク内の声と擦り合わせて方向性に関するアドバイス**を実施する。

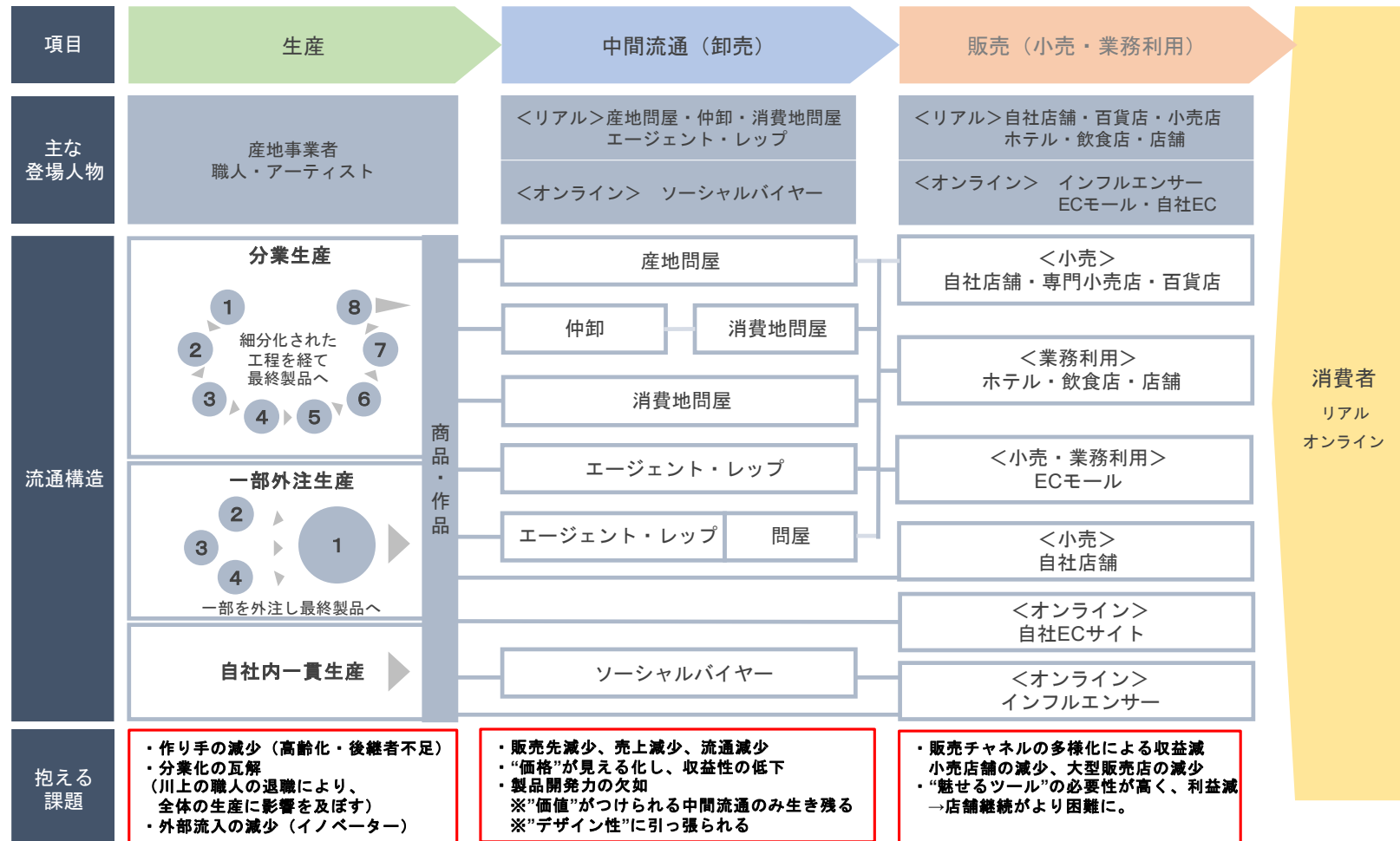
方法



4 「LED」 「藍」 関連の製品、技術、サービス等の海外展示販売会

流通分析を活用したサポート体制

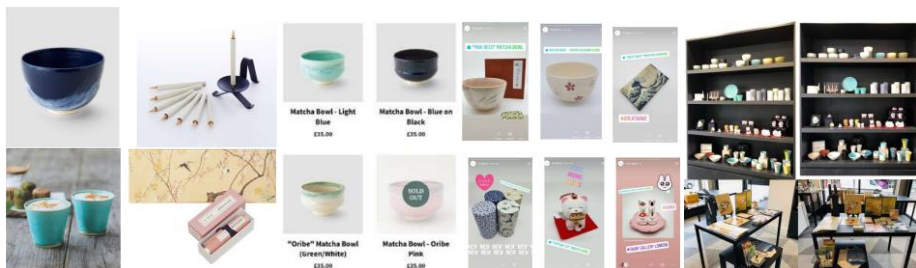
事業実績・経験を基に作成した「流通構造分析」を活用し、
“今どの役割で”“どの商流なのか”を把握し、
”想定される市場やターゲットはどの商流なのか” “これからどの商流に展開したいのか” “参入可能か”などを明確にしていく。
 また、各流通にはそれぞれポイントや注意事項がある為、アドバイスの中で適宜共有してゆく。



4 「LED」 「藍」 関連の製品、技術、サービス等の海外展示販売会

販売商品例@ロンドン

落ち着いた色味の中でも少し淡い色味のモノが動いている傾向があります。お香やそれに関連したお香立て等の備品も動きやすい商材。DIY系では金継ぎリペアキットなど**伝統的な日本芸術を堪能でき、かつ実用的**という点はロンドンナーに受け入れられやすい要素となります。ガーデニングツールはお国柄とても人気があります。日本製の道具と言えほどのジャンルでも需要が高いです。ガーデニング用品と並んでキッチン&ホーム用品も特にパンデミック後は動きやすいです。



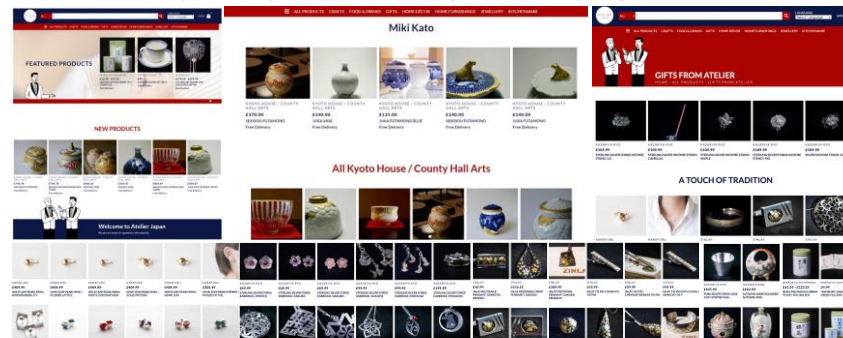
販売商品例@パリ

パリでは「アースカラー」のものが良く動く傾向があり、特に「ネイビー」の要素は基本的な色味の要素としてよく取り上げられます。その中でも自然との融和性や親和性が感じられるパッケージや、商品自体がよく売れる傾向にあります。パッケージも非常に重要視され、プラスチック<縮く木という様な序列になりますが、プラスチックなどはNGです。**環境への関心や意識が非常に高く**、日本商品への親和性もイメージとしてある為、出来るだけ環境に配慮したストーリーがあると良いイメージです。



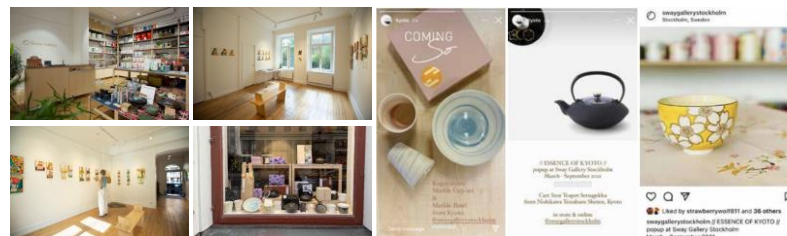
オンラインプラットフォーム

越境ECを行うAtelier Japan
BtoC用のプラットフォームとして活用可能な上に、情報を英語で発信する為、**世界に広く認知を促すための場としての自社運営。**



販売商品例@ストックホルム

スウェーデンのお客様は、**カラフルなデザイン**でなく、**より素朴なデザイン**を好む傾向にあります。高品質の商品にお金を払う事を厭わない層に関しては、**年配の男性が多い**。茶道やティーセットなどの高層層は中年の女性に人気があります。また、手描きの美しいお茶碗なども非常に良いのですが、釉薬だけなどのシンプルだが高品質なものも求められる傾向があります。他の国よりも高価格帯の商品が動く様な傾向があり、品質が良ければ 価格は優先順位的には低くなっている様なイメージです。



実際の販売や対象市場での顧客動向から見えるカラーリングや質感、サイズ感等をもとに製造・流通・デザインのアドバイスをを行い、“**具体的**”な出口支援も実施する。

4 「LED」 「藍」 関連の製品、技術、サービス等の海外展示販売会

実施内容

県内事業者への各種海外展示会に向けたサポートを実施。（輸出に関して・出展品に関して・PRや広報物に関して）
その上で、輸送業務や物損などに対してもリスクヘッジをした上で、安心感を持って、現地での展示販売会を実施する。

【開催期間】 2023年12月～2024年2月の間で、どこかの2週間程度 ※コロナ禍や世界情勢の変動により判断。2週間程度を想定。

【参画可能事業者数】 10社程度

【集客活動】 現地、店舗のSNSや現地メディア、そして在英・在仏日本大使館からのPRを行うことに幅広い認知と誘客を図る。

【展示管理】 現地スタッフ1名にて期間中、展示管理を行う。

開催候補地

AOI Pop Up Store Lausanne

スイスのローザンヌ市中心部に立地する日本の着物アレンジ商品・工芸・骨董品を販売する小売店。パリに着物アレンジ商品を中心とした本店がありますが、2021年当地に工芸品やお茶・お菓子により注力した店舗を開店し、地元客の人気を集めています。スイス内の日系フェアにも積極的に出店しています。



店舗住所:
10 Rue de Bourg Lausanne

Instagram:
[instagram.com/aoi_popup_ch](https://www.instagram.com/aoi_popup_ch)

FaceBook:
[facebook.com/AOIPopUp.CH](https://www.facebook.com/AOIPopUp.CH)



開催候補地

JAPAN RAIL CAFÉ@シンガポール

JAPAN RAIL CAFÉは2016年10月開業のオフィス・ホテル・商業施設・レジデンス等からなる複合開発ビルの特ダクション・バガー・センター1階にあるカフェです。カフェがあるエリアはビジネスの中心地区であり、シンガポール内でも『日本に興味関心が高い』『訪日可能性が高い』方が集まるエリアです。弊社グループ会社である東日本旅客鉄道が運営するシンガポールのインバウンド拠点の1つです。



LUMINE SINGAPORE

【企業紹介】

キーワードは”I Am Who I AM”～ルミネで出会う、新しい私。～

「LUMINE SINGAPORE」は、日本独自の『可変性/多様性』あるファッションに触れ、シンガポール女性にとって新しい感性や価値観が開花する場所を提供することをコンセプトにしています。

多種多様な人々が集まり、カルチャーが生まれるシンガポールリバー沿いのクラークキーエリアで、ルミネが”新たな顔”となって、ローカルと融合した新たなファッションカルチャーの共創を目指していきます。

【所在地】

6 Eu Tong Sen Street #02-20, The Central Singapore 059817

【関心品目】

ファッション、インテリア、アクセサリ等



LUMINE

SINGAPORE

※現時点で実施を確約するものではありません。詳細はご要望に応じ、受託決定後の調整とさせていただきます。

4 「LED」 「藍」 関連の製品、技術、サービス等の海外展示販売会

◆実施店舗からの情報発信（案）

実施店舗の顧客メーリングリストへメールマガジンにて展示会の紹介



Située à deux heures de bateau de la ville de Niigata, c'est le plus grande île du côté de la mer du Japon. Sado est l'héritière d'une longue tradition agricole, et le riz cultivé là-bas est l'une des premières spécialités de la préfecture de Niigata. En 2008 le riz commence à être produit dans le respect du "système de certification pour la création d'une ville à vivre avec les Toki (fèves harpées)". Cette méthode réduit fortement la quantité d'engrais chimiques et de pesticides, et laisse se développer la faune dans les rizières. "Le riz TOKI" est encadré par des normes strictes et est certifié par la ville de Sado.



Dans cette exposition, nous vous présenterons le délicieux Riz Toki et de beaux exemples d'artisans traditionnels de Sado. Venez découvrir le charme de l'île de Sado !

Dégustation et conférence de saké et de riz : Samedi 19 février 2022 17:00

Nous organisons une dégustation de deux types de saké de la préfecture de Niigata et de Riz Toki, qui est une spécialité de l'île de Sado.

Place limite!!
Réservation recommandée par e-mail :
paris@sway-gallery.com

La dégustation commencera à 17h00, veuillez donc venir à l'heure.

L'île de Sado -un microcosme de la culture japonaise

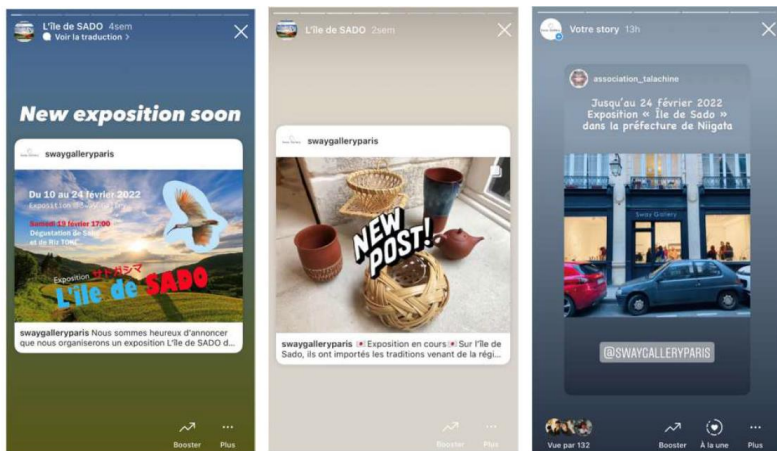


Du 10 au 24 février 2022

Située à deux heures de bateau de la ville de Niigata, c'est le plus grande île du côté de la mer du Japon. Le climat chaud, l'eau pure des sources montagneuses et de la mer du Japon, la brise marine chargée des molécules fortes de l'île de Sado un lieu béni par la nature.

Au fil des époques, l'île de Sado a subi des changements uniques en fusionnant des cultures de tout le Japon. Celles des aristocrates exilés de Kyoto et celle des citadins de la période Edo au début de la période Meiji. Sur l'île de Sado, ils ont importés les traditions venant de la région du Kansai et la région de Hokuriku.

SNS での会期中定期的な発信



Sado est l'héritière d'une longue tradition agricole, et le riz cultivé là-bas est l'une des premières spécialités de la préfecture de Niigata. En 2008 le riz commence à être produit dans le respect du "système de certification pour la création d'une ville à vivre avec les Toki (fèves harpées)". Cette méthode réduit fortement la quantité d'engrais chimiques et de pesticides, et laisse se développer la faune dans les rizières. "Le riz TOKI" est encadré par des normes strictes et est certifié par la ville de Sado.

Les arts du spectacle traditionnels tels que le Nô et les Oki Dariki (danseurs climato-sensibles) sont populaires à Sado. Il y subsiste d'ailleurs un tiers de la scène Nô du Japon.

L'île de Sado possède le plus grand mine d'or et d'argent du Japon. Le développement de la mine d'or et d'argent à Sado a commencé véritablement à partir du milieu du XVe siècle. Au cours de la période Edo, elle a produit l'un des plus grands volumes de production au monde en tant que plus grande mine d'or et d'argent du Japon et soutient les finances du shogunat.

Le 27 novembre 2010, la mine d'or et d'argent de Sado a été inscrite sur la liste indicative du patrimoine mondial de l'UNESCO comme "un groupe patrimonial de mines de Sado créées sur l'or".



Sado est également connue comme une région où l'artisanat traditionnel est florissant. Pendant l'hiver enneigé, le travail du bambou, le travail de la palette et le tissage se font à la maison.

田舎 竹炭
Artisanat du bambou. L'un des artisans traditionnels de l'île de Sado. "Yusan" une atelier d'artisan fabrique des produits en bambou beaux, enviables, durables et puissants qui utilisent du bambou de haute qualité, et vous propose la vie quotidienne agréable avec du bambou.

伊藤赤尾 紅 薩摩
L'argile rouge "Muroji" produite près des mines de l'île de Sado, qui est connue pour sa mine d'or. Ici Sekisui qui est le fabricant japonais qui a hérité et développé la technique traditionnelle "Muroji ware". Il met à jour le détail, les géologie et de la culture de l'île pour créer ses propres œuvres qui allient tradition et innovation.

五箇元 Gokawata kamamoto
Gokawata est l'atelier de Tokiwa Hachiro, un artisanat. Il fabrique de l'artisanat traditionnel en utilisant la technique traditionnelle "Muroji ware". L'atelier propose également un cours de céramique.

和紙店 Toge-ya
Toge-ya, une atelier d'artisan qui fabrique de l'artisanat en utilisant la technique traditionnelle "Muroji ware". A travers une ville de la gamme, de l'atelier et de l'art, il transmet le charme de l'artisanat et la technique "Muroji ware".

Dans cette exposition, nous vous présenterons le délicieux Riz Toki et de beaux exemples d'artisans traditionnels de Sado. Venez découvrir le charme de l'île de Sado !

Samedi 19 février 2022
17:00 Dégustation et Conférence de Saké et de Riz Toki
Place limite. Réservation recommandée par email: paris@sway-gallery.com
Pourquoi le riz TOKI (fèves harpées) ?
L'île de Sado est le dernier habitat naturel du Toki (fèves harpées) au Japon. La ville de Sado, grâce à sa méthode de riziculture, préserve la biodiversité et encourage sa conservation.
Sway Gallery
19-20 Rue de Thorigny 75003 Paris
Horaires d'ouverture
Mardi au dimanche de 11h à 19h

4 「LED」 「藍」 関連の製品、技術、サービス等の海外展示販売会

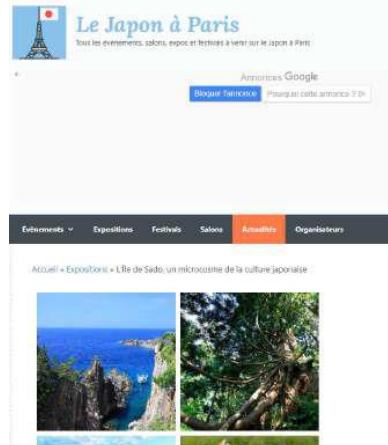
◆WEB 広告掲載 (案)



日本をテーマにしたフリーマガジンなど



パリ日仏アソシエーションもSNSに転載



その他

今回の事業では昨年度の取り組みを踏まえ、「参加事業者の拡大やステップアップ」、今後検討していくべきと考える「『LED・藍』ブランドイメージ構築のために追加サポートを検討しております。

課題感のヒアリング・分析、
販路開拓に向けた必要情報の整理

※資料の記入は参加事業者各社様にてお願いをさせていただいております。

ヒアリングシート	
企業名・番号	
産地・ブランド	
事業	訪問
主な産地・産地	
訪問年度(複数) (例: 産地○○○○○産地△△)	
対象品	電 (LED)・藍 (ブルー)・紫 (バイオ)
PRチームの役割	・ PRチーム (産地産品イメージ構築、セミナーなど)
備考	
備考行っている業務や活動などを記載する記入欄	
人づくり	
情報づくり	
連携づくり	
ものづくり	
売りづくり	

品名	数量	単価	金額
LED	1000	1000	1000000
藍	500	500	250000
紫	200	200	40000
その他			
合計			1290000



※画像はイメージ

全体共有会議（もしくは個別ヒアリング会）の実施、
バイヤー各社による産地訪問の実施



※画像はイメージ